

ダイバーシティを生かした イノベーション創出のための発想法

～アリの思考からギリギリスの思考へ～

グローバルな課題の解決には、従来の「組織中心」「閉じた系の内向き発想」では限界があります。大学の研究を取り巻く環境は近年大きく変化しており、従来重要だとされていた発想法と異なる考え方をする必要があります。そこで本講演会では、従来型との比較により「思考回路の違い」を明確にするとともに、抽出されたアイデアを実践可能なイメージに構築しなおすワークショップも実施します。

外国人
女性・若手 **研究者 歓迎！**

日時：**2月22日（水）13:30 - 16:30**

場所：筑波大学 大学会館 特別会議室

講師：**細谷 功**

<講師について>

ビジネスコンサルタント。東京大学工学部卒業後、株式会社東芝を経てビジネスコンサルティングの世界へ。米仏日系コンサルティング会社、株式会社クニエのマネージングディレクター、コンサルティングフェローを歴任後、独立。「思考力」を中心テーマに地頭力やフェルミ推定、Why型思考、アナロジー思考、イグノランスマネジメント等に関する執筆やセミナー活動を実施している。主な著書に『地頭力を鍛える』『いま、すぐ始める地頭力』『「WHY型思考」が仕事を変える』『アリさんとギリギリスー持たない・非計画・従わない時代』など。



申し込み

<http://ura.sec.tsukuba.ac.jp/archives/10362>

※大学院生は大学院共通科目「ダイバーシティと男女共同参画II」として受講することも可能です。その場合、2/20及び2/27の講義を受講することになります。詳細は大学院共通科目HPを確認してください。

